Shelter

設定ガイド

< ROBOT ID を利用する >

2025年9月



初期設定の流れ

本設定ガイドは、ROBOT ID をご契約いただいているお客さまが対象となります。ROBOT ID で登録したアカウント情報を Shelter のユーザ情報へ連携させるための設定ガイドとなります。

■システム管理者による設定 (ROBOT ID)	3
ROBOT ID から Shelter に連携されるユーザ情報の確認	3
ROBOT ID のアカウント情報の登録を行います	
▼登録方法は、以下の2つの方法があります。	4
①[アカウント]タブから新規作成する場合	4
②[インポート/エクスポート]タブからインポートする場合	5
■ユーザによる設定 (ROBOT ID)	. 11
ROBOT ID から Shelter にアクセスします。	. 11
■システム管理者による設定(Shelter)	.14
Shelter の管理設定を行います。	.14
■参照 ROBOT ID の設定について	19

※ご利用ブラウザ、端末のバージョン等により表示画面が異なる場合がございます。 あらかじめご了承ください。

■システム管理者による設定(ROBOT ID)

ROBOT ID から Shelter に連携されるユーザ情報の確認

ROBOT ID に登録したアカウント情報は Shelter のユーザ情報として連携されます。

連携される項目は以下になります。

メールアドレスは、 **3 4 5** の3つの項目のうちいずれかを連携対象として選択することができます。 指定がない場合、 **3** が連携されます。

- 4 を連携する場合は後述の<メールアドレスの連携で 4 の「メールアドレス」を連携する場合>を、
- 5 を連携する場合は後述の<メールアドレスの連携で 5 の「メールアドレス」を連携する場合>をそれぞれ参照ください。

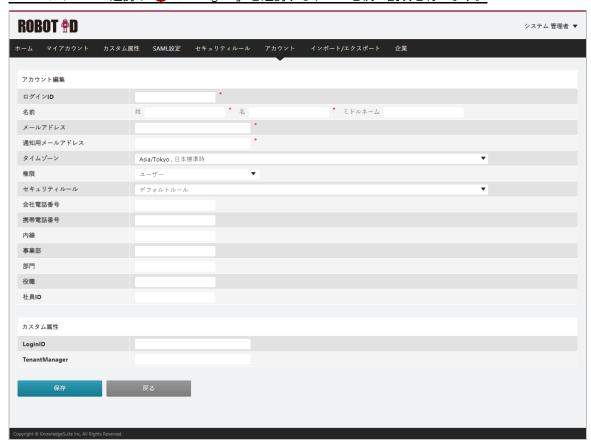


ROBOT ID のアカウント情報の登録を行います

- ▼登録方法は、以下の2つの方法があります。
 - ① [アカウント] タブから新規作成する
 - ② [インポート/エクスポート] タブからインポートする
- ① [アカウント] タブから新規作成する
- 1. [アカウント] タブをクリックし、新規作成をクリックします。



2. 標準の設定項目は以下となります。登録が終わりましたら保存します。 各項目の説明については、「本紙6ページのインポートに必要な項目」をご参照ください。 メールアドレスの連携は ③ の「LoginID」を連携するケースを例に説明を行います。



② [インポート/エクスポート] タブからインポートする

インポート用 CSV ファイルを用意し、アカウント情報をインポートします。

POINT

インポート用 CSV ファイルについて

種類:「CSV UTF-8(コンマ区切り)(*.csv)」としてください。

フォーマット:アカウントのエクスポート CSV ファイルと同一ですので、参考にしてください。

1. [インポート/エクスポート] タブをクリックします。



2. 「インポート」の「アカウント」行にある [ファイルを選択] をクリックします。 ご利用のブラウザによってボタンの名称が異なる場合がございます。



 インポートする CSV ファイルを選択し、「インポート」の「アカウント」行にある「インポート」を クリックします。



POINT

インポートが完了するとインポート結果一覧に「ダウンロード」が表示され、「ダウンロード」をクリック するとインポート結果がダウンロードできます。



- ※ 一部失敗:失敗したコメントがダウンロードデータに反映されていますので、ファイルを確認してください。
- ※ ヘッダー不正エラー:インポート用 CSV ファイルのヘッダー項目名・順番に相違がないか確認してください。
- ※ インポート結果一覧に結果が表示されない場合は、「表示更新」をクリックしてください。

POINT インポートに必要な項目は以下の通りです。

No	インボートに必要な項目に 名称	(A) (C) (C) (C)	解説
1	OPERATION	必須	操作を入力します。
	of Environ	278	空白の場合処理を行いません。
			I:新規登録
			U:更新
			D: 削除
2	UUID		「UUID」を入力します。
	OOID	は必須	「UUID」とは、システムが自動で払い出す番号で
		14必須	す。
3	LOGIN_ID		ログインD(メールアドレス)を入力します。
٥	LOGIN_ID	必須	ログインID (メール) ドレス) を八月しまり。 ※重複設定はできません
4		N/E	
4	FIRST_NAME	必須	名を入力します。
5	MIDDLE_NAME	任意	ミドルネームを入力します。
6	LAST_NAME	必須	姓を入力します。
7	FIRST_NAME_KANA	任意	メイ(名カナ)を入力します。
8	MIDDLE_NAME_KANA	任意	ミドルネーム(ミドルネームカナ)を入力します。
9	LAST_NAME_KANA	任意	セイ(姓カナ)が入力します。
10	MAIL	必須	メールアドレスを入力します。
11	MAIL_FOR_CONTACT	必須	通知用メールアドレスを入力します。
12	TEMPORARY_PASSWORD	任意	TEMPORARY_PASSWORD:
	または		・「OPERATION」が「I」(新規登録)の場合に、初回
	PASSWORD		ログイン時用のパスワードを入力します。入力す
			ると登録完了の通知メールが送信されません。空
			白とした場合はシステムが自動で払い出したパス
			ワードが設定され、登録完了の通知メールが送信
			されます。
			※「OPERATION」が「U」または「D」の場合は利
			用できません。
			PASSWORD:
			・「OPERATION」が「I」(新規登録)の場合に、登録
			するアカウントのパスワードを指定した情報で作
			成します。初期パスワードではないので指定した
			パスワードでそのまま利用いただく運用の際に利
			用できます。空白とした場合はシステムが自動で
			払い出したパスワードが設定され、登録完了の通
			知メールが送信されます。
			・「OPERATION」が「U」(更新)の場合に、アカウ
			ントのパスワードを指定した情報で更新します。
			空白とした場合は更新されません。

			1
			※「OPERATION」が「D」の場合は利用できません。
			(登録完了の通知メールについて 11 ページ参照)
13	TIME_ZONE	必須	タイムゾーンを入力します。
			日本のタイムゾーンの場合は「Asia/Tokyo」を入
			カします。
14	ROLE	必須	admin または user を入力します。
			※admin:アドミニストレーター
			user:ユーザ
15	SECURITY_RULE	必須	※初期設定名:デフォルトルール
16	WORK_PHONE	任意	会社電話番号を入力します。
17	MOBILE_PHONE	任意	携帯電話番号を入力します。
18	EXTENSION_PHONE	任意	内線を入力します。
19	DIVISION	任意	事業部を入力します。
20	DEPARTMENT	任意	部門を入力します。
21	TITLE	任意	役職を入力します。
22	EMPLOYEE_NUMBER	任意	社員 D を入力します。
23	IDENTIFIER_LoginID	必須	ログインD(メールアドレス)を入力します。
			ログインID が Shelter のメードアドレスとして連携
			されます。
24	IDENTIFIER_TenantManager	必須	true または false を入力します。
			※アドミニストレーター:true
			ユーザ:false

[※] メールアドレスの連携対象が **5**の場合には、No.25 に「IDENTIFIER_MailAddress」を追加してください。 (9ページの設定が完了している場合、エクスポート CSV ファイルにも出力されます)

[※] アカウント登録後、Shelter にログインし管理設定を行います。(管理設定方法について 13 ページ参照)

※ メールアドレスの連携で 4 の「メールアドレス」を連携する場合

「メールアドレス」の属性マッピングを追加します。

1. [SAML 設定] タブをクリックして該当の SAML 設定を開き、属性マッピングの「編集」をクリックします。



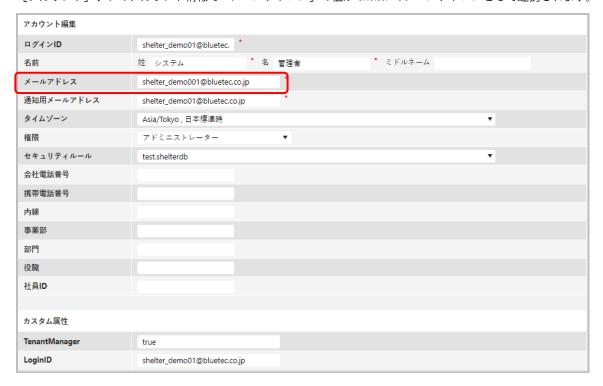
2. 設定欄追加をクリックします。



3. 一行追加されますので、属性名に「MailAddress」と登録、属性値「*メールアドレス」を選択し、「保存」をクリックします。



4. [アカウント] タブのアカウント情報で「メールアドレス」の値が Shelter のメールアドレスとして連携されます。



※ メールアドレスの連携で 5 の「MailAddress」を連携する場合

カスタム属性に「MailAddress」を設定します。

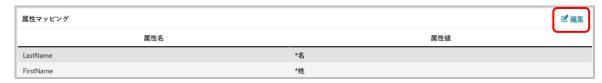
1. [カスタム属性] タブをクリックし、「新規作成」をクリックします。

ホーム	マイアカウント	カスタム属性	SAML設定	セキュリティルール	アカウント	インポート/エクスポート	企業	
カスタム	4属性一覧	·						●新規作成
フィールド名					種別			削除
TenantM	<u>Manager</u>		各アカウントで	で、この属性に対応する値を	保持しますが、ア	ドミニストレーターのみ変更可能です	-	削除
<u>LoginID</u>			各アカウントで	で、この属性に対応する値を	保持しますが、ア	ドミニストレーターのみ変更可能です	0	削除

2. フィールド名に「MailAddress」と登録し、「保存」をクリックします。



3. [SAML 設定] タブをクリックして該当の SAML 設定を開き、属性マッピングの「編集」をクリックします。



4. 設定欄追加をクリックします。



5. 一行追加されますので、属性名に「MailAddress」と登録、属性値「MailAddress」を選択し、「保存」をクリックします。



6. [アカウント] タブのアカウント情報でカスタム属性にある「MailAddress」が Shetler のメードアドレスとして連携されます。



- 4 または 5 の設定に変更する場合、以下の点にご注意ください。
- Shelter のユーザ情報ですでにメールアドレスが登録済の場合に、登録済のメールアドレスと異なるメールアドレスを ROBOT ID から連携すると、Shelter のユーザ情報に登録済みのメールアドレスは連携したメールアドレスに上書きされます。

■ユーザによる設定(ROBOT ID)

ROBOT ID から Shelter にアクセスします。

1. ROBOT ID のアカウントを新規登録すると、アカウント通知用メールアドレス宛に「アカウント登録完了通知」メールが配信されます。

ROBOT IDアカウントの登録が完了しました。

下記の仮パスワードでログイン後、新規パスワードを設定してください。

[ROBOT ID ログインページ]

https://robotid.jp/idaas/console/f/login

[対象アカウント]

b0******jp

[仮パスワード]

QYk2tg9ZNQ

※仮パスワードは30日間有効です。

※ログインIDは貴社アドミニストレーター様へご確認ください。

※本メールは送信専用のため、返信はできません。お心当たりがない場合は、大変お手数ではございますが下記までご連絡ください。

配信元:ブルーテック株式会社

連絡先:https://robotid.zendesk.com/hc/ja/requests/new

POINT

仮パスワードの有効期間は30日間です。

有効期間が過ぎた場合は、ROBOT ID の [アカウント] タブより再発行を行うことができます。

POINT

本紙 6 ページのアカウントのインポートで、12: TEMPORARY_PASSWORD または PASSWORD で初回口 グイン時のパスワードを設定した場合、「アカウント登録完了通知」メールは配信されません。次項 2 では初回ログイン時のパスワードを入力します。

2. ROBOT ID ログインページから、ログイン ID を入力後、次へ、をクリック、仮パスワードを入力しログインします。



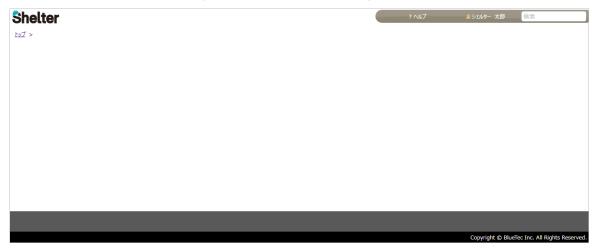
3. パスワード編集画面が表示され、新規パスワードを入力し保存をクリックします。



4. ROBOT ID のホーム画面が表示されます。



5. Shelter アイコンをクリックすると、Shelter にログインされます。



POINT

ログインすると ROBOT ID と Shelter のアカウントが連携された状態になり、ユーザ情報が Shelter に自動登録され利用可能となります。

■システム管理者による設定(Shelter)

Shelter の管理設定を行います。

[管理] メニューでは、組織の管理、グループの管理、ユーザの管理の設定を行うことができます。はじめに「組織の管理」で組織の登録を行います。

組織を登録します。

1. [管理]メニューから「組織の管理」をクリックします。



2. 「新規作成」をクリックします。



3. 「組織コード」(必須)、「組織名」(必須)を入力し、「作成」ボタンをクリックして設定は完了です。



ユーザを登録します。

1. [管理] メニューから「ユーザの管理」をクリックします。



2. ユーザー覧が表示されます。



3. ユーザをクリックすると、プロファイル画面が表示されます。

「組織」を選択(組織の管理で登録)し、更新をクリックします。



作成や管理を許可するユーザにはチェックをいれます。

- 🕜 テナント管理者 サイト、組織、グループ、ユーザの管理を行うことができます
- ・サイトトップへの作成を許可 サイトトップにフォルダやテーブルの作成ができます。
- 🕜 グループの管理を許可 管理メニューの「グループの管理」ができます
- ? グループの作成を許可 グループの作成と自身が作成したグループの編集ができます

POINT データの修正・更新、削除について

【修正・更新】ROBOT D で修正・更新を行った情報(「名前」「テナント管理者」「メールアドレス」)は、Shelter に反映されます。「ログイン D」は修正できませんのでご注意ください。(別のユーザとして登録されます)

【削除】ROBOT ID で削除を行っても、Shelter には反映されませんので、ROBOT ID と Shelter の両方で削除を行ってください。

グループを登録します。

必要に応じて、グループを登録します。

1. [管理] タブから「グループの管理」をクリックします。



2. 「新規作成」をクリックします。



3. 「グループ名」(必須)を入力し、「作成」ボタンをクリックします。



- 4. 3の登録後、「メンバー」タブが表示されます。「メンバー」タブをクリックしメンバーを設定します。
 - 選択可能なメンバー
 - ユーザを検索し選択、「追加」ボタンをクリックすると、左の「現在のメンバー」に移動します。



検索枠に「%」と入力すると、組織、ユーザの全登録者が表示されます。

全般 メンバー 変更履歴の一覧	
現在のメンバー <u>② 一般ユーザ</u> ② 管理者 ① 削除	選択可能なメンバー (3 追加 P6
[ユーザ 252] システム 管理者(管理者)	[組織 1] 管理即 [組織 5] 総務部 [組織 18] 開発部 [組織 6] ソリューション事業部 [組織 16] 営業本部 [組織 17] 第1営業部 [組織 19] 第2営業部 [組織 19] 第3営業部

● 現在のメンバー

追加したメンバーを管理者に設定する場合は「管理者」ボタンをクリックします。グループの管理者は所属するグループの変更・更新を行うことができます。



Copyright © BlueTec Inc. All Rights Reserved.

設定後、画面下の「更新」をクリックします。

■参照 ROBOT ID の設定について

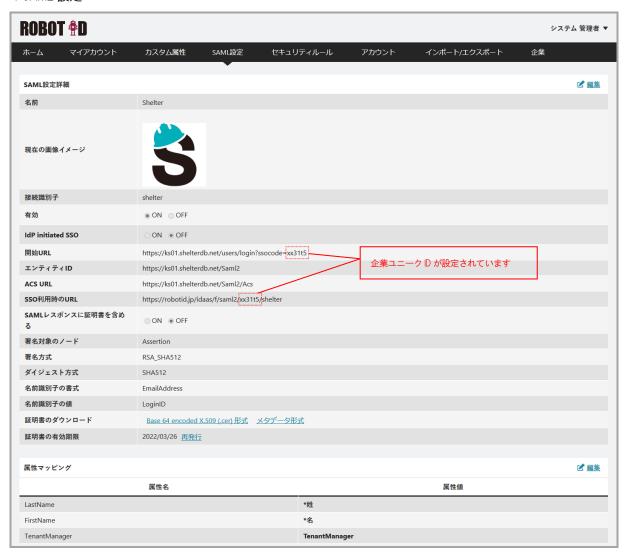
- ※ご利用開始時は、Shelter 利用申込書の「管理者 D」欄のメールアドレスがシステム管理者として登録されます。
- ▼マイアカウント(「名前」を個人名に変更していただくことは可能です)



▼カスタム属性



▼SAML 設定



▼セキュリティルール



POINT

証明書の有効期限について

Shelter に連携している SAML 証明書は有効期限が切れた後も引き続きご利用いただけます。 有効期限超過後も再発行はせずにそのままご利用ください。

※誤って再発行されますと Shelter へのログインができなくなりますのでご留意ください。 万が一再発行された場合はサポートセンターへご連絡をお願いいたします。